

●平成21年度一日自治大学校「地方自治講演会（第1部）」アンケート集計

○日時：平成21年7月30日（木）15：00～

○場所：沖縄県市町村自治会館（2階ホール）

○講師：川村 毅氏（総務省自治大学校部長教授）

○演題：分権新時代の地域づくり、人づくり

○参加者：約180名（県内市町村・県庁職員ほか）

○アンケート集計（回答者：43名）

・本日の講演会は、いかがでしたか。

ア とてもよかった	10	23%
イ よかった	23	54%
ウ 普通	8	19%
エ あまりよくなかった	1	2%
オ よくなかった	1	2%
カ 未回答	0	0%

○主な感想

- ・分権について改めて考えさせられ、職員力の向上が大切であるということ強く感じた。
- ・分権が良くて中央集権が悪いという風潮を疑問視する川村氏の考えに共感した。分権と集権のバランスを一国民として考え、地方公務員として、これから到来する分権時代に対応できるよう日々精進したいと感じた。
- ・地方分権の推進により、自治体の責任、役割、自主・自立の必要性を再認識させられた。また自治体職員としての責任や行動においても自覚しなければならないと感じた。
- ・定住自立圏構想など、その背景や新しい地域づくりの視点を学ぶことができた。
- ・今後は職員ひとり一人の力を高めることが大切になってくると思うので、全国のユニークな職員力向上の企画などを話してほしい。

●平成21年度一日自治大学校「地方自治講演会（第2部）」アンケート集計

○日時：平成21年7月31日（金）10：00～

○場所：沖縄県市町村自治会館（2階ホール）

○講師：大森 彌氏（東京大学名誉教授）

○演題：地方分権とこれからの地方自治

○参加者：約230名（県内市町村・県庁職員ほか）

○アンケート集計（回答者：43名）

・本日の講演会は、いかがでしたか。

ア とてもよかった	30	70%
イ よかった	10	23%
ウ 普通	2	5%
エ あまりよくなかった	0	0%
オ よくなかった	0	0%
カ 未回答	1	2%

○主な感想

- ・道州制の議論が盛り上がりを見せるなか、現在の国と地方の仕事と役割を見直せば現状の都道府県でも解決できるという考えはすごくおもしろい。

- 持論をわかりやすく、熱く語る講演は非常によかった。道州制ありきの講演会が多いなか、反対論を詳しく聴けたことは大変参考になった。
- 様々な事例を交えて地方分権の本質を示され、たいへん興味深く聴くことができた。
- 子供に対する医療費と教育費を”タダ”にするということはすばらし発想だと思う。実現できれば日本も変わると思う。
- 国と地方の協議の場の法制化と並行して、県と市町村の協議の場も必要ということや、国策に地方を大事にすべき、都市と地方は大事な補完関係を保つべき（都市と農山村の共生と対流）という言葉が印象的であった。